

こども誰でも 通園制度

こども誰でも通園制度とは？

こどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため創設された新たな通園制度です。

対象者

- ・ 保育所等に通っていない
0歳6ヶ月～満3歳未満が対象

利用方法

- ・ 月10時間の枠内で
時間単位の利用が可能（要予約）



こども誰でも通園制度を利用すると……

こどもにとって

- ・家庭とは異なる経験や、地域に初めて出て行って**家族以外の人と関わる機会**が得られます
- ・こどもに対する関わりや遊びなどについて専門的な理解を持つ人がいる場での経験を通じて、**ものや人への興味や関心が広がり、成長していくことができます**
- ・**年齢の近いこどもとの関わり**により、社会情緒的な発達を支えるなど**成長発達に資する豊かな経験**をもたらします

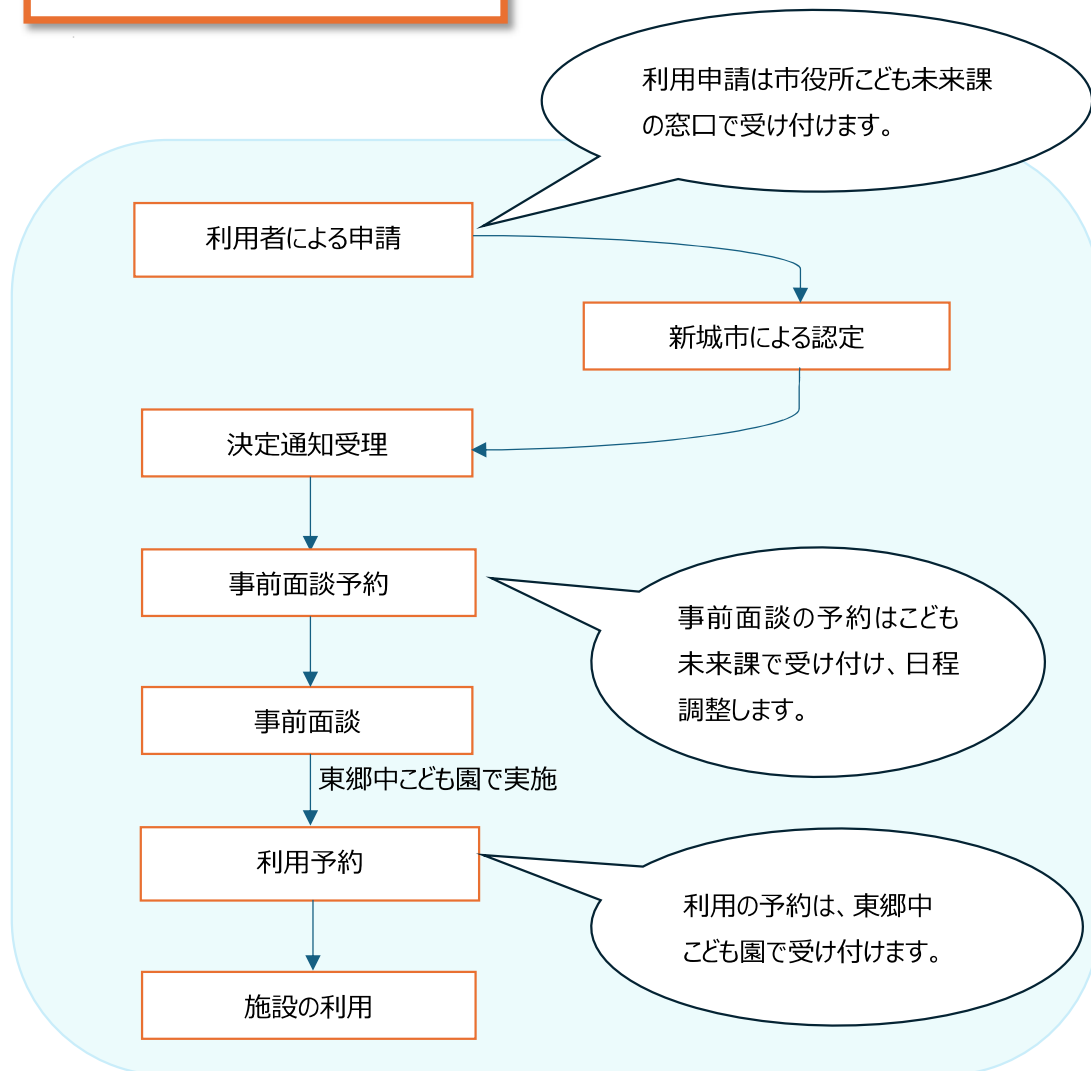
保護者にとって

- ・**地域の様々な社会的資源（子育て支援等）につながる契機**となり、これにより様々な情報や人とのつながりが広がり、**保護者が子育てにおいてこうした社会的資源を活用しやすくなります**
- ・専門的な知識や技術を持つ人と関わることにより、ほっとできたり、**孤立感、不安感等の解消**につながったりするとともに、月に一定時間でも、こどもと離れ時間を過ごすことで、**育児に関する負担感の軽減**につながります

一時預かりとの違い

一時預かり事業が、「保護者の立場からの必要性」に対応するものであるのに対して、こども誰でも通園制度は、保護者のために「預かる」ものではなく、家庭にいるだけでは得られない様々な経験を通じて、こどもが成長していくように、こどもの育ちを応援することが主な目的です。

利用の方法について



新城市こども誰でも通園制度の内容

実施場所 東郷中こども園 (Tel0536-22-0770)

対象 0歳6か月から満3歳未満の未就園児 (就労要件は問いません)

利用可能枠 月10時間まで

利用可能日 月曜日～金曜日 (祝日、東郷中こども園休園日を除く)

利用時間 午前9時～11時、午後1時から午後3時 (給食、おやつはありません)

利用定員 午前、午後 各2名 (前月の10日～20日の間で予約を受付します)

利用料 1時間当たり300円

(利用月の翌月に納付書を郵送しますので、納期限までに納付ください)

新城市役所健康福祉部こども未来課 Tel0536-23-7622